

- ◇ 経営の透明性向上に向けた取組みとして「第6次中期事業計画」を策定しましたので、公表いたします。

第6次中期事業計画（令和3年度～5年度）

佐賀県信用保証協会

佐賀県信用保証協会は、公的な「保証機関」として中小企業者の資金調達の円滑化を図り、中小企業者の育成と地域経済の発展に貢献します。

令和3年度から5年度までの3か年の中期事業計画における業務運営の基本方針として、以下に掲げる事項に取り組んで参ります。

1 コロナ資金終了後の中小企業者への資金繰り支援

未だコロナ禍の終息が見えないなか、業績回復が遅れている中小企業からの更なる資金導入や返済緩和の条件変更の相談に積極的に対応し、中小企業の資金繰り支援に努めます。

また、経営状況の悪化などにより専門的な助言が必要と思われる中小企業へ、専門家を紹介する取組みを強化します。

2 経営者保証を不要とする保証の推進

中小企業の事業承継や経営者の再チャレンジが進まない一因として経営者保証が課題となっており、そのため「経営者保証に関するガイドライン」に沿って経営者保証に依存しない保証を推進してきました。しかし、依然として事業承継の遅延や再チャレンジへの機会の喪失があり、将来の事業承継や再チャレンジの促進を図るために、金融機関と連携を図りながら経営者保証を不要とする保証を推進します。

3 保証手続きの電子化への取組み

全国信用保証協会連合会を中心に「保証事務の電子化」の検討が進められており、システム開発に先駆けて令和3年度から事務の効率化に資する手続きの変更が実施されるため、事務手続きの見直しや関係団体への周知等に取り組めます。

4 期中・再生支援の強化

コロナ資金などで中小企業の金融債務は増大し、コロナ禍により景気の先行きが不透明となっているなか、特にコロナ禍の影響を受けている中小企業に対し、金融機関や支援機関と連携強化を図りながら期中支援（経営改善支援）や再生支援に積極的に取り組めます。

5 事業承継支援の強化

中小企業の事業承継や経営者の再チャレンジが進まない一因として経営者保証が課題となっており、そのため「経営者保証に関するガイドライン」に沿って経営者保証に依存しない保証を推進してきた。そのような事業承継の阻害要因の解決策として「事業承継特別保証制度（以下、「承継特別」という。）」を推進し、事業承継が実現するよう積極的に取り組む。また、必要に応じて「事業承継計画策定支援」にも取り組めます。

6 経営支援（創業・期中・再生・事業承継）の効果測定のためのデータ蓄積

平成30年度に中小企業に対する経営支援が協会の業務として新たに位置づけられ、積極的に取り組んできました。そのようななか、経営支援の取組みが今後更に向上していくためには、その効果を検証し、更なる工夫や改善をしていくことが重要です。

そのために本中期事業計画期間の3か年を準備期間として、当協会における経営支援の効果を測定するため以下のデータを蓄積し、次の第7次中期事業計画でこれらを踏まえた経営支援にかかる定量的な効果検証の指標及び目標値を明記する方針です。

- 創業者支援
創業後のモニタリング実施方法、モニタリング結果、相談内容、相談内容の対応策
- 経営改善支援
関与する支援機関、専門家派遣の内容、経営サポート会議及び金融支援内容、モニタリング結果、CRD財務点数
- 再生支援
再生支援協議会の計画内容、モニタリング結果、CRD財務点数
- 事業承継支援
申込み内容、専門家派遣の内容、事業承継予定時期、モニタリングの結果

7 求償権管理・回収の効率化

求償権の回収環境は有担保求償権の減少や第三者保証のない求償権の増加等による質的劣化が進んでいることに加え、コロナ禍の影響による代位弁済の増加により今後更に厳しくなると予想されます。

このようななか、求償権回収の効率化を図るため、初動を徹底するとともに関係者の実情を踏まえた細やかな対応や再生支援の目線を取り入れた対応を図ります。

また、回収見込みの早期見極めにより管理事務停止や求償権の整理を推進し、管理の効率化に取り組めます。

8 その他間接部門

協会の公共性と社会的責任の重さを認識し、運営基盤の安定化を図るとともに、近年の様々な危機に対応できる組織体制づくりを推進します。また、健全な業務運営を通じて当協会への信頼を確立するため、業務環境の変化に対応できる人材の育成と情報発信を図ります。

【保証承諾等の見通し】

令和3年度から5年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです。

（単位：億円）

	3年度			4年度		5年度	
	金額	対前年度 計画比	対前年度 実績見込 比	金額	対前年度 計画比	金額	対前年度 計画比
保証承諾	300	100.0%	17.1%	280	93.3%	250	89.3%
保証債務残高	1,920	245.6%	94.6%	1,750	91.1%	1,540	88.0%
代位弁済	12	126.3%	176.5%	17	141.7%	22	129.4%
実際回収	5.5	78.6%	103.8%	5.6	101.8%	5.7	101.8%